

公園名称及び広報計画について（案）

■前回審議会（7月4日）の主な意見

- 名称募集は、正式名称であるか愛称であるかの整理
- コーポレートアイデンティティをふまえ、愛称、ロゴ等をトータルで作成
- 名称公募については、現地をみてもらうなど、十分な広報が必要

（公園名称）

■現状

- 公園名称は、一般的には、事業着手前の都市計画決定時に決定していることが多い。
- 泉佐野丘陵緑地の場合は、都市計画決定を打っていないこともあり、正式にオーソライズされた名称がないことから、事業地を指す泉佐野丘陵緑地を仮称として使用してきた。
- しかし、仮称ではあるものの、関係者には当名称が浸透しており、公園づくりのパートナーであるボランティア団体「パーククラブ」は、「泉佐野丘陵緑地パーククラブ」を正式なクラブ名称としている。
- 今回、H26年度の開設に向けて、公園名称の決定が必要。

■方針

- 正式な協議はされていないものの、関係者には現在の仮称名が浸透していることから、正式名称（※）は、「大阪府営 泉佐野丘陵緑地」とする。
※開設告示の官報、大阪府都市公園条例などに使用する名称
- 誰からも親しみやすく、愛着がわき、公園の特徴を分かりやすく表現された名称を「愛称」として、開設前に一般の方々から募集する。

(広報計画)

■現状

- ・コーポレートアイデンティティーをふまえ、愛称、ロゴ等をトータルで作成する必要がある。
- ・広報媒体は、主として紙ベースのもの（パンフ、リーフレット、チラシ）と電子データ（ホームページ等）とし、デザイン会社に委託する。（大輪会企業に打診）

■方針

- ・H26年度の開設に向け、ホームページの作成を先行実施し、PRイベントと連携させながら公園愛称を募集する。
- ・H26年度第1回運営審議会を公園愛称選定委員会とし、愛称を決定する。
- ・リーディング区域棚田については、開設時に公募できるように、募集要項の検討を進める。

■スケジュール

月	9月まで	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
審議会	第3回		第4回		第5回		第6回		第1回		第2回
・HP ・パンフ	作業開始		HP完成		愛称募集 特設ページ開設					パンフ完成	
・公園 愛称					1月末募集開始		3月末募集× 委員による第1次選考			決定	
・リーディ ング区域 棚田募集					募集要項検討					決定	
・PRイバ ント	8/4 地域と語る	11/2 イオンチアーズ					11月～パーククラブ活動体験 ボランティア募集				
・大輪会 企業連携	8月末 アンケート実施						アンケート分析、個別ヒアリング				